

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農村教育推進費

### 事業名 農村青少年クラブ事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業経営課 普及企画係 電話番号：058-272-1111 (内 2844)

E-mail: c11419@pref.lg.jp

1 事業費 180千円 (前年度予算額：180千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	180	0	0	0	0	0	0	0	180
要求額	180	0	0	0	0	0	0	0	180
決定額	180	0	0	0	0	0	0	0	180

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

農業者の高齢化が進展する中、若手農業者がネットワーク活動を通じて資質向上を図るなど、若手農業者の活動を活性化する必要がある。

### (2) 事業内容

若手農業者の情報交換、研修会やネットワークづくりを支援している農村青少年クラブである岐阜県4Hクラブ連絡協議会への活動に対する助成。

### (3) 県負担・補助率の考え方

将来にわたって農業者のリーダーを確保できるよう、県が費用を負担し、4Hクラブ連絡協議会の活動を助成する。

補助率 1/2 以内

### (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
工事請負費		
補助金	180	岐阜県4Hクラブ連絡協議会活動費補助金
その他		
合計	180	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県長期構想、ぎふ農業・農村基本計画

#### (2) 事業主体及びその妥当性

事業実施主体：岐阜県4Hクラブ連絡協議会

妥当性：概ね30歳以下の県下の若手農業者が集まり、資質向上等の組織活動を実施している。

## 県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

補助事業名	農村青少年クラブ事業費補助金
補助事業者（団体）	岐阜県4Hクラブ連絡協議会 （理由）
補助事業の概要	（目的）岐阜県4Hクラブ連絡協議会の活動支援 （内容）岐阜県4Hクラブ連絡協議会が開催する事業等の活動運営費に対して助成を行う。
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容）事業費の1/2以内 （理由）若い農業者の営農定着と経営の安定には、ネットワークづくりが重要となるため、県がその活動を積極的に支援する必要がある。
補助効果	先進地等視察や地域活動を行ったことにより、会員自身の経営見直しにつながり、加えて若い農業者のネットワーク形成をすることができた。
終期の設定	終期7年度 （理由）新たな岐阜農業・農村基本計画の事業期間である令和7年を終期とする。

### （事業目標）

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

若手農業後継者を確保・育成し、研修会の開催により若手農業者同士の交流や自己研鑽を促進する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H29年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
① 4Hクラブ員数	70	70	70
② 地域活動数	20	20	20

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	180千円	180千円	180千円	(予算額) 180千円	(要求額) 180千円
指標①目標	70	70	70	70	70
指標①実績	77	86	86	87	(推計値) 87
指標①達成率	111%	122%	122%	124%	(推計値)122%
指標②目標	20	20	20	20	20
指標②実績	20	23	24	(推計値) 24	(推計値) 24
指標②達成率	100%	115%	120%	(推計値)120%	(推計値)115%

(前年度の成果)

研修会での先進的な農業経営体の視察、東海地域の若手農業者との交流などを通し、農業者間のネットワークづくりが図られた。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

若い新規就農者が減少しており、4Hクラブの会員も減少傾向である。農業者同士のネットワークは栽培及び経営に関する有益な情報を得るのに必要不可欠であり、新規就農者にとって魅力ある会を作ることが求められる。

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）

○：必要性が高い      △：必要性が低い

(評価)

農業の担い手の育成確保は農政の重要施策であるため、農業の次代を担う若手青年農業者組織を支援する必要がある。

・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）

○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている

△：まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価)

地区で独自にネットワーク活動を行うなど、若手農業者の交流が促進されている。

・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）

○：効率化は図られている      △：向上の余地がある

(評価)

岐阜県4Hクラブ連絡協議会は若手農業者の県組織であり、この組織を支援することは、県全体の若手農業者の育成につながる。

(事業の見直し検討)

農村青少年の育成・確保に向けて、今後も継続して支援を行う。

会員数の減少に対応するため、ネットワーク活動の強化をする必要がある。

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

**継続**・削減・統合・廃止

(理由)

農村青少年の活動を支援することが将来の若手リーダーの育成確保に繋がると考えるため、今後も継続して支援を行う。